

10月11日

テーマ：宮きよめ

聖書箇所：マタイの福音書21章12節～17節

◆今日のみことば

そして彼らに言われた。「『わたしの家は祈りの家と呼ばれる』と書いてある。それなのに、あなたがたはそれを強盗の巣にしている。」

マタイの福音書21章13節

◆メッセージ

イエスさまは、ロバの子に乗って、エルサレムに入城されました。たくさんの人たちが、「ダビデの子にホサナ。祝福あれ。」と言って、大喜びでイエスさまをお迎えしました。

イエスさまは、エルサレムの町に着くと、すぐに宮に入られました。宮に入られたイエスさまは、たいへん驚かれました。どうしてでしょうか。宮が強盗の巣になっていたからです。宮は、神さまがお住まいになる場所です。ところが、神さまにささげる動物を売り買ひして、お金もうけをしている人たちがたくさんいたのです。それはまるで、自分のほしいもののために、人を傷つけても手に入れようとする強盗のようでした。



イエスさまは、この様子を見て、とても悲しまれ、お怒りになりました。そして、何とイエスさまは、宮の中で売り買ひする者たちを追い出し、両替人の台や、鳩を売る者たちの腰掛を倒されたのでした。二度とこのよ



宮とは、今の教会のことです。教会とは、どのような場所でしょうか。教会は、お金もうけをする場所でしょうか。そうではありませんね。イエスさまは、「祈りの家」といわれました。教会は、神さまにお祈りをするところです。この世界を造り、私たちにいのちを与え、私たちに必要な恵みを与えてくださる神さまにお祈りをするところです。また、教会は、困っている人を助けたり、良い行いをするところです。イエスさまは、宮の中で、目が見えない人や足が不自由な人のたち

の病気を直してあげました。また、教会は、神さまに賛美をささげるところです。イエスさまは、「ダビデの子にホサナ」と言って、宮で元気に賛美をささげる子どもたちの姿を見て、たいへん喜ばれました。ホサナ、というのは、私を救ってくださるすばらしいお方はあなたです、という信仰をあらわす賛美のことばです。皆さんは、教会に何をするためにいきますか。教会には、色々な楽しいことがあると思います。でも、教会は、イエスさまが教えてくださったように、神さまにお祈りをし、良い行いをし、賛美をささげるところです。

◆お祈り

「毎週日曜日、教会へ行き、神さまにお祈りをし、良い行いをし、神さまに賛美をささげることができますようにしてください。」

(佐渡金井キリスト教会牧師 矢田幹太)